

1 令和7年度会計別決算の状況

(単位：円)

区分	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	歳入歳出差引額 (形式収支) (A)-(B)=(C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実質収支 (C)-(D)
1. 一般会計	64,372,063,029	62,222,444,318	2,149,618,711	253,150,387	1,896,468,324
2. 定期航路事業特別会計	249,427,367	249,427,367			
3. 国民健康保険特別会計	9,721,202,859	9,497,909,308	223,293,551		223,293,551
4. 後期高齢者医療事業特別会計	1,786,826,850	1,771,852,696	14,974,154		14,974,154
5. 介護保険特別会計	13,660,827,171	13,196,065,442	464,761,729		464,761,729
6. 風力発電事業特別会計	497,243,300	424,880,436	72,362,864		72,362,864
7. 駐車場事業特別会計	34,394,735	30,082,725	4,312,010		4,312,010
合 計	90,321,985,311	87,392,662,292	2,929,323,019	253,150,387	2,676,172,632

区分		収入決算額 (A)	支出決算額 (B)	税込収支額 (A) - (B)	純損益及び資本的 収支不足額	翌年度繰越額
8. 水道事業会計	収益的収支	2,761,266,419	2,540,316,692	220,949,727	127,362,783	
	資本的収支	471,410,219	1,627,722,199	△1,156,311,980	△1,156,311,980	147,733,960
9. 下水道事業会計	収益的収支	4,515,240,699	4,400,545,377	114,695,322	47,207,060	
	資本的収支	1,307,256,379	3,358,225,244	△2,050,968,865	△2,050,968,865	288,469,500

2 財政指標

(1) 財政統計指標（普通会計）

（単位：千円、％）

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
歳入総額 (A)	67,138,114	61,847,946	61,641,207	63,343,194	64,398,234
歳出総額 (B)	64,916,403	60,128,141	60,244,049	60,297,157	62,244,303
形式収支 (A)－(B)=(C)	2,221,711	1,719,805	1,397,158	3,046,037	2,153,931
翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	285,742	108,936	37,632	1,292,043	253,150
実質収支 (C)－(D)=(E)	1,935,969	1,610,869	1,359,526	1,753,994	1,900,781
単年度収支 (F)	288,570	△ 325,100	△ 251,343	394,468	146,787
積立金 (G)	1,642,688	1,150,954	697,815	2,850,319	1,266,585
繰上償還金 (H)	606,893	432,200	0	0	594,651
積立金取り崩し額 (I)	1,239,062	755,751	374,662	2,887,476	1,271,776
実質単年度収支 (F)+(G)+(H)-(I)=(J)	1,299,089	502,303	71,810	357,311	736,247
基準財政需要額	25,499,631	25,701,561	26,190,687	26,398,100	27,018,594
基準財政収入額	11,947,357	12,353,320	12,557,764	12,728,713	12,668,308
標準財政規模 (K)	30,209,492	29,316,484	29,622,357	29,789,778	30,226,302
実質収支比率 (E)／(K)×100	6.4	5.5	4.6	5.9	6.3
財政力指数(3か年平均)	0.489	0.484	0.476	0.481	0.477
経常収支比率	90.2 ※95.0	98.2 ※98.2	97.1 ※97.1	98.0 ※98.3	93.2 ※93.2
基金現在高	10,155,271	10,730,263	11,889,192	9,472,707	9,543,954
うち財政調整基金現在高	3,267,569	3,662,772	3,985,925	3,948,768	3,943,577
地方債現在高	56,533,395	52,297,008	49,003,562	45,155,823	43,219,670

(注) 1 財政力指数は、新市一本算定で算出した基準財政需要額と基準財政収入額を使用した数値である。

2 経常収支比率欄中※印は、臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた場合の数値である。

(2) 健全化判断比率

(単位：％)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	(参考) 早期健全化基準	(参考) 財政再生基準	備考
実質赤字比率	－	－	－	－	－	11.82	20.00	実質赤字なし
連結実質赤字比率	－	－	－	－	－	16.82	30.00	連結実質赤字なし
実質公債費比率(3か年平均)	10.1	10.0	10.0	9.4	8.1	25.0	35.0	
将来負担比率	28.8	16.8	6.5	9.6	3.1	350.0		

(注) 1 「実質公債費比率」は、他会計等を含めた公債費等に充当された一般財源額の標準財政規模等に占める割合の指標である。

2 「将来負担比率」は、他会計等を含めた地方債残高のほか将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模等に占める割合の指標である。

3 「早期健全化基準」が基準以上である場合には、財政健全化計画の策定、外部監査が義務付けられる。

4 「財政再生基準」が基準以上である場合には、財政再生計画の策定、外部監査が義務付けられる。財政再生計画は、総務大臣に協議し、同意を求める。
財政運営が計画に適合しないと認められる場合においては、予算の変更等の勧告を受ける。